

の消防計画

共同防火管理 [該当 非該当]

平成 年 月 日

1 目的と適用範囲

この計画は、火災等の災害の予防と人命の安全及び被害の軽減を図ることを目的とし、この計画で定めたことは、管理権原の及ぶ _____ 部分に勤務等し、出入りするすべての者が守らなければならない。

2 自衛消防組織の編成及び任務等

自衛消防隊長 (※ _____)

(_____)

	平常時の任務	★警戒宣言発令時の任務 (該当 非該当)
通報連絡担当 (_____)	(1) 非常ベルを鳴らす。 (2) 119番通報する。 (3) 到着した消防隊への情報提供及び関係先への連絡にあたる。 (4) _____ _____	○ 情報収集担当とする。 (1) テレビ、ラジオ等により情報を収集する。 (2) 自衛消防隊長の指示により、必要な情報を収集し、伝達する。 _____ _____
初期消火担当 (_____)	(1) 水バケツ、消火器等を使用し、初期消火する。 (2) 天井に燃え移ったら初期消火は中止して避難する。 _____ _____	○ 点検担当とする。 (1) 担当区域の点検を行い、転倒、落下防止等の被害防止措置を実施する。 _____ _____
避難誘導担当 (_____)	(1) 避難口を開放し、避難経路図に従い、避難係員にあたる。 (2) 避難係員は、大声で簡潔に行いパニック防止に全力をあげる。 _____ _____	○ 平常時の任務と同じ。 (1) 警戒宣言発令の伝達に先立ち、出入口等に配置につく。 (2) 警戒宣言発令の伝達に伴う避難誘導を行う。 _____ _____

応急救護担当 ()	(1) 負傷者に対する応急処置 (2) 救急隊との連携、情報提供 (3) 負傷者の氏名、負傷程度の記録 _____ _____	○ 応急処置担当とする。 (1) 危険箇所の補強等を行う。 (2) 難通路の確保 _____ _____ _____
---------------	---	---

3 火災予防上の自主検査

1 日常行うもの
別表 1「自主検査表(日常)のとおり。

検査対象	検査実施日	検査実施者
別表 1		
別表 2		

2 定期的に行うもの
別表 2「自主検査表(定期)」のとおり。

3 その他

4 防火対象物及び消防用設備等の点検

1 点検結果は、防火管理者が管理権原者に報告し、不備については改修計画を樹立し改修する。

2 点検結果の記録は「防火管理維持台帳」に編冊して、整備して、保存する。

3 点検時以外で、不備を発見した場合は、直ちに予算措置し改修する。

4 その他

整備名		点検時期	機器点検	月、	月
点検実施者			総合点検	月、	月

5 地震対策

- 1 防火管理者は、工作物の落下防止及び避難通路に物品が転倒落下し、避難に支障を生ずるおそれがないか日頃から確認する。
- 2 地震時、防火管理者又は従業員は身近にある火気設備器具の使用を停止する。
- 3 避難にあたっては、身の安全を確保した後、安全な場所へ避難させる。
- 4 全員で、避難場所 _____ に避難する。
- 5 その他

★（警戒宣言発令時における対応措置）〔 該当 非該当 〕

- 1 防火管理者は、警戒宣言が発せられた旨の内容及び _____ を事業所内の者に伝達する。
- 2 防火管理者は、火気使用禁止及び施設、設備の点検を実施し、被害の発生防止措置等を実施する。
- 3 警戒宣言発令時等における自衛消防組織の編成及び任務は、前 2による。
- 4 その他

6 従業員等の守るべき事項

- 1 避難口、階段、避難通路等には避難障害となる設備を設けたり、物品を置かないこと。
- 2 防火戸の付近には、常に閉鎖の障害となる物品を置かないこと。
- 3 喫煙は、指定された場所で行うこと。
- 4 その他

<hr/> <hr/>
7 放火防止対策
<ol style="list-style-type: none"> 1 建物の外周部及び敷地内にはダンボール等の可燃物を放置しない。 2 倉庫、書庫等は施錠する。 3 終業時には、必ず施錠する。 4 その他 <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
8 工事における安全対策
<ol style="list-style-type: none"> 1 防火管理者は、模様替え等の工事を行う場合、工事人に対して工事計画書を事前に提出させ、必要な指示を行うこと。 2 防火管理者は、工事に立ち会うこと。 3 工事人に対して、指定された場所以外では喫煙及び裸火の取り扱いをさせないこと。 4 工事人に対して、火気管理の責任者を作業場所ごとに指定し、掲示させること。 5 その他 <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
9 防災教育
<ol style="list-style-type: none"> 1 従業員・新入社員等に別紙1・別紙2の「防災の手引き」を活用し、教育を行う。

対象者	実施者、実施時期、内容等
従業員	防火管理者が、「防災の手引き」を活用して、 _____ _____ _____
新入社員 パート	防火管理者等が、「防災の手引き」を活用して、採用時又は必要 の都度、防災教育を行う。 _____ _____

2 その他

10 訓練

訓練種目	訓練内容	実施時期
総合訓練	消火・通報・避難誘導を連携して行う訓練及び地震 に備えた訓練 ※ _____	_____ 月 _____ 月
部分訓練	消火・通報・避難誘導を個別に行う訓練	_____ 月 _____ 月

その他

11 消防機関への連絡、報告

1 消防計画の変更の届出

2 消防用設備等の点検結果を消防長又は消防署長に報告_____

3 消防用設備等の設置の届出

4 消火、避難訓練を実施する際の通報

5 その他

12 統括防火管理者への報告

13 防火管理業務の一部委託（有 無）

防火管理に関する業務の一部を、別表3のとおりに委託する。

14 管理権原の範囲

管理についての権原の範囲は次のとおりとする。

階	場 所	権 原 者	
		職	氏 名

15 その他防火管理上必要な事項

16 避難経路図の掲出

